

令和 6 年度事業報告書

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日)

1. 事業実施の概略

瑞穂区及びその近隣に対して、高齢者・障害者及びその他手助けを必要とする人たちの介護・家事援助等を中心に活動をしてきました。

令和 5 年度の前理事長（訪問管理者兼務）の辞任（退職）、通所事務を 1 人で担っていた事務員の退職による事務処理の混乱が、職員の補充が出来ないことにより、まだ残る中で今年度が始まりました。その様な中においても、事業所内及び各事業所間で職員が連携・協力を行い運営がなされ、今期（25 期）も黒字を達成することが出来ました。これは令和 4 年（2022 年：23 期）～の 3 期連続の黒字になり、3 期連続の黒字は「2014 年（15 期）～2016 年（17 期）」以来になります。

令和 6 年 8 月には 3 事業所（訪問・居宅・通所）に対して、平成 30 年以来、6 年ぶりの「指定介護保険事業所の運営指導（以前の名称「実地指導」）」がありました。大きな指導事項はなく、日頃の運営体制の確認が出来ました。

令和 6 年度は令和 6 年 3 月 29 日に認定 NPO 法人の認定を受けての初年度になりましたが、「認定取得」のチラシを作成し、周知を行いました。

特定非営利活動として、

①訪問介護・障がい者支援事業所においては、

新管理者 2 年目、活動に出る機会が多い管理者を、自身も活動に出る機会が多いリーダーがサポートし、両名の連携をもって堅実な運営が行われました。職員の入退職は、登録ヘルパーで 2 名（R6.6、R6.11、各 1 名）、産前産後ヘルパー 2 名（R6.11）の計 4 名が入職。退職は R6.12 月（常勤ヘルパー：1 名）、R7.3 月（産前産後ヘルパー：2 名）がありました。

年間、9 回のスタッフ研修を実施し、在宅料金の変更、待遇改善（同行費、通勤補助手当）の検討を行いました。令和 5 年度に比べ増益になり、介護報酬のマイナス改定、常勤職員の退職があった中、良い結果が出せたと思います。

②ケアプラン事業所においては、

令和 5 年 8 月に常勤 1 人が加わり、3 人体制になった 2 年目、新職員はケアマネの経験がない中、誠実にご利用者に向き合う姿勢で業務を行い、周辺職員のサポートもあり、着実に担当件数を増やすことが出来、事業収入の増に貢献しました。また経費も圧縮することができ、令和 5 年度に比べ減益幅は縮小しました。

③通所介護事業所においては、

令和 6 年 4 月から管理者が豊田美穂（介護職員兼務）になりました。前年度の事務職員の退職で、職員補充が出来ない中、令和 6 年度も事務運営に苦労した年でした。その様な中、限られ

た人員で運営すべく、業務効率を上げるために業務整理に取り組みました。職員の入退職は非常勤職員で R6.10 に 1 名の入職があり、退職は R6.5 (1 名)、R6.3 (2 名) がありました。年間、10 回のスタッフ研修を実施、ヒヤリハットとしての「気づきメモ」を R7.2 月～、1 日・人、1 枚を実施しています。職員間の情報共有、事故防止に効果を発揮しています。令和 5 年度に比べ大幅な減益になりました。早期に介護職員を補充できるようにし、収益増を目指します。

その他の活動として

求人活動ではハローワークには 1 年を通して求人を出し、新聞広告（ビズコミ（BizMo、2 回：R6/3/31、4/21）、求人ジャーナル（アドメモリー、4 回、5/6、5/12、11/24、12/8））、独自で作成した求人チラシを中日新聞の折り込み広告として 2 回（7/2（14,900 枚）、11/4（14,500 枚））配布しました。そのことで登録ヘルパー 2 名、産前産後ヘルパー 2 名の登録がありました。その他、通年で人材紹介を通じての求人活動を行いました。産前産後で登録のあった 2 名は初回の仕事が繋がらず、R6 年度末で退職になりました。

「すけっと茶論（絵手紙教室）」は全 15 回（雁道：8 回、弥富通：7 回）開催しました。令和 5 年 9 月～、月 1 回デイサロンりふれでの「まま食堂」の開催協力も全 12 回行いました。職員の職場環境の改善・充実として、令和 5 年度の個人ロッカー整備に続き、令和 6 年度は Wi-Fi（ワイファイ）、給茶機を導入しました。

「事業体」×「ボランティア活動」の展開の模索では、同じ小学校区にあり、以前からバザー等で交流のあった、名古屋聖ヨハネ教会と同教会を活用した活動を模索しました。令和 6 年度は賛助会員 66 名（前年度+11 名）、寄附者 6 名（前年度±0 名）になりました。

愛知県・名古屋市のネットワークグループ「あいち福祉ネット」・「なごや福祉ネット」の活動では今年度も情報交換・研修・介護保険・障害支援に関わる問題解決のための勉強会を行いました。また毎年開催の「あいち福祉ネットフォーラム」では「第 23 回福祉たすけあいフォーラム “見識者が語る人材育成～深い知識から誘う福祉の姿～”（令和 7 年 2 月 16 日開催）」として、古都賢一さん（全社協 副会長）、元厚生労働事務次官で全社協会長の村木厚子様の講演もありました。本フォーラムは（一財）白寿会助成事業により実施している、『福祉人材「交換留学」プロジェクト』の一環として開催され、交換留学プロジェクト（福祉事業所職員が他事業所にて研修）の報告も行いました。すけっとファミリーはこのフォーラムを今年度も「NPO 職員研修」と位置づけ、通常実施する介護職員研修とは違った「市民立」の話を聞く、機会にしました。団体の研修としてこのような、地域の課題解決のための話を聞く機会を設けられるよう検討したいと思います。

最後に今年度もすけっとファミリーの職員は、様々な厳しい状況の中においても、職員間の輪を大事にし、ご利用者に寄り添い、サービスを提供してくれました。職員のご利用者に対する思いやり・優しさに、理事会として感謝いたします。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動にかかわる事業

①訪問介護、家事援助等の在宅福祉サービス事業

(ア) 事業内容

高齢者・障害者・その他援助を必要とする人々の介護援助（入浴や排泄の介助・清拭・おむつ交換・食事介助・通院介助など）、家事援助（調理・買物・掃除など）

(イ) 実施日時

随時

(ウ) 実施場所

瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

(エ) 従事者

正会員及び活動会員（約 40 人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数

援助の必要な障害者・高齢者及びその他手助けを必要とする人々

・延べ利用件数（284 件）

(カ) 収入額：2,525,598 円 ※保険外利用料

・利用料単価（2,500 円）

(キ) 支出額：2,090,441 円

・介護保険外人件費（1,837,421 円）

・その他、この事業に係わる経費（253,020 円）

②介護保険法による居宅サービス事業

(ア) 事業内容

援助を必要とする要介護者の訪問介護・通所介護

(イ) 実施日時

訪問介護 随時

通所介護 毎週月曜日から土曜日 9 時 40 分～16 時 45 分

(ウ) 実施場所

訪問介護 瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

通所介護 瑞穂区弥富通三丁目 45 番地

(エ) 従事者

訪問介護：正会員及び活動会員（約 40 人）

通所介護：正会員及び活動会員（約 20 人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数・人数

・訪問介護

援助の必要な要介護認定高齢者

延べ利用件数（559 件）

・通所介護

一人住まいあるいは引きこもりがちな高齢者及び基準該当の障害者

延べ利用人数 (2,816 人)

(カ) 収入額 : 53,604,254 円 (1 + 2)

1. 訪問介護利用料 (21,943,882 円)

・利用単価 (介護保険報酬単価による)

2. 通所介護利用料 (31,660,372 円)

・利用単価 (介護保険報酬単価による)

(キ) 支出額 : 47,834,499 円 【訪問 : 18,115,686 円、通所 : 29,718,813 円】

・介護人件費 (円) 【訪問 : 15,924,580 円、通所 : 23,568,700 円】

・その他、この事業にかかる経費 (円) 【訪問 : 2,191,106 円、通所 : 6,150,113 円】

③介護保険法による介護予防サービス事業

実施なし

④介護保険法による居宅介護支援事業

(ア) 事業内容

介護保険サービスに係るケアプラン作成等

(イ) 実施日時

月曜から金曜の午前9時から午後5時まで

(ウ) 実施場所

瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか

(エ) 従事者

介護支援専門員 3 人

(オ) 受益対象者の範囲・延べ利用人数

居宅支援を必要とする人々

延べ利用人数 (1,236 人)

(カ) 収入額 : 12,089,060 円

(キ) 支出額 : 13,252,434 円

(人件費 : 12,078,109 円 その他、この事業に係る経費 : 1,174,325 円)

⑤介護保険法による小規模多機能の介護施設事業

実施なし

⑥介護保険法による第1号訪問事業及び第1号通所事業

1) 予防専門型訪問サービス

(ア) 事業内容

援助を必要とする要支援者の訪問介護

(イ) 実施日時

訪問介護 随時

(ウ) 実施場所

訪問介護 瑞穂区

(エ) 従事者

訪問介護 正会員及び活動会員（約 40 人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数

援助の必要な要支援認定高齢者

訪問介護 延べ利用件数（561 件）

(カ) 収入額：13,250,240 円

・利用単価（介護保険報酬単価による）

(キ) 支出額：10,966,168 円

・人件費（9,639,801 円）

・その他、この事業にかかる経費（1,326,367 円）

2) 生活支援型訪問サービス

実施なし

3) 予防専門型通所サービス

(ア) 事業内容

援助を必要とする要支援者の通所介護

(イ) 実施日時

通所介護 毎週月曜日から土曜日 9 時 40 分～16 時 45 分

(ウ) 実施場所

通所介護 瑞穂区弥富通三丁目 45 番地

(エ) 従事者

通所介護 正会員及び活動会員（約 20 人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用人数

一人住まいあるいは引きこもりがちな高齢者

通所介護 延べ利用人数（698 人）

(カ) 収入額：2,914,087 円

・利用単価（介護保険報酬単価による）

(キ) 支出額：2,751,897 円

・人件費（2,182,410 円）

・その他、この事業にかかる経費（569,487 円）

⑦障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業及び
障害福祉サービス事業

(ア) 事業内容

- ・障害福祉サービス：障害者（児）の援助を必要とする人々の介護援助、移動、家事援助等を行う
- ・生活介護：一人住まいあるいは引きこもりがちな障害者（基準該当）

(イ) 実施日時

- ・障害福祉サービス 随時
- ・生活介護 毎週月曜日から土曜日 9時40分～16時45分

(ウ) 実施場所

- ・障害福祉サービス 瑞穂区を中心に昭和区・天白区・南区ほか
- ・生活介護 瑞穂区弥富通三丁目45番地

(エ) 従事者

- ・障害福祉サービス 正会員及び活動会員（約40人）
- ・生活介護 正会員及び活動会員（約20人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数・人数

- ・障害福祉サービス：援助の必要な障害者（児） 延べ利用件数（747件）
- ・生活介護：一人住まいあるいは引きこもりがちな障害者 延べ利用人数（554人）

(カ) 収入額：29,689,880円（1＋2）

1. 障害福祉サービス（24,690,884円）

【障害者自立：20,004,607円 移動支援：4,686,277円】

2. 生活介護（4,998,996円）

(キ) 支出額：25,155,447円（1＋2）

1. 障害福祉サービス（20,434,681円）【自立：16,556,222円、移動：3,878,459円】

- ・人件費（17,963,088円）【自立：14,553,732円、移動：3,409,356円】
- ・その他この事業に係る経費（2,471,593円）【自立：2,002,490円、移動：469,103円】

2. 生活介護（4,720,766円）

- ・人件費（3,743,833円）
- ・その他、この事業に係る経費（976,933円）

⑧介護教室、ホームヘルパーの教育研修事業

(ア) 事業内容

研修講師及び見学受け入れを行う。今年度はあいち福祉ネットが実施する『福祉人材「交換留学」プロジェクト』に協力し、当職員の派遣、他法人職員の受け入れを行った。

(イ) 実施日時、(ウ) 実施場所

- ・令和6年11月25日（月）13：00～15：30
南医療生活協同組合・桃山診療所居宅介護支援事業所
- ・令和6年11月27日（水）13：00～16：00
ケアプランセンターすけっとファミリー

(エ) 従事者

正会員（2人）

(オ) 受益対象者及び人数

南医療生活職員（1人）、ケアプランセンターすけっとファミリー職員（1人）

(カ) 収入額：40,000円

(キ) 支出額：35,823円（人件費：31,937円 その他、この事業に係る経費：3,886円）

⑨子育て支援サービス事業

(ア) 事業内容

共働き家庭のお子さんの送迎や緊急時の送迎・留守番。ひとり親家庭や産後家庭の家事援助等

(イ) 実施日時

随時

(ウ) 実施場所

瑞穂区

(エ) 従事者

正会員及び活動会員（約 10 人）

(オ) 受益対象者の範囲及び利用件数

手助けを必要とする共稼ぎ家庭・ひとり親家庭及び産前産後の家庭の子どもやその家族

・産後ヘルプ 延べ利用件数（18 件）

・ひとり親 延べ利用件数（0 件）

(カ) 収入額：320,258 円

(キ) 支出額：265,052 円（人件費：232,993 円 その他、この事業に係る経費：32,059 円）

⑩移送サービス事業

実施なし

⑪デイサービス事業

(ア) 事業内容

デイサービスの自費利用

(イ) 実施日時

通所介護 毎週月曜日から土曜日 9 時 40 分～16 時 45 分

(ウ) 実施場所

通所介護 瑞穂区弥富通三丁目 45 番地

(エ) 従事者

通所介護 正会員及び活動会員（約 20 人）

(オ) 受益対象者及び利用人数

通所自費利用者 延べ利用人数（15 人）

(カ) 収入額：69,814 円

(キ) 支出額：65,929 円（人件費：52,285 円 その他、この事業に係る経費：13,644 円）

⑫配食サービス事業

実施なし

⑬福祉やまちづくりに関する啓発や調査研究事業

実施なし

⑭福祉やまちづくりに関する用具や物品の提供事業
実施なし

⑮福祉やまちづくりに関する相談助言事業
実施なし

⑯高齢者や障害者等の自立や生活を支援する事業

(ア) 事業内容

無料で部屋を提供し、様々な教室を開いてもらい、高齢者・障害者など引き籠もりがちな方々に趣味と生き甲斐に繋がるきっかけを提供

(イ) 実施日時

雁道すけっと茶論	：毎月第3木曜日（絵手紙）	13時～15時	※～R6.5月まで
	毎月第3金曜日（絵手紙）	10時～12時	※R6.10月～
弥富通すけっと茶論	：毎月第4木曜日（絵手紙）	13時半～15時半	※～R6.4月まで
	毎月第3月曜日（絵手紙）	9時半～11時半	※R6.10月～

(ウ) 実施場所

雁道すけっと茶論：ハットリ本店（滝子商店街）（絵手紙）

弥富通すけっと茶論：すけっとファミリー研修室（絵手紙）

(エ) 従事者

すけっとファミリースタッフ

(オ) 受益対象者

高齢者・障害者、その他地域の方々

雁道すけっと茶論：開催数：8回、参加者：計41名（R6.6月～R6.9月は都合で休止）

弥富通すけっと茶論：開催数：7回、参加者：計17名（R6.5月～R6.9月は都合で休止）

(カ) 収入額：29,000円

(キ) 支出額：97,686円（人件費：75,000円 その他この事業に係る経費：22,686円）

⑰福祉やまちづくりに関する場所提供事業
実施なし

⑱福祉に関する講演会事業
実施なし

3. 会議の開催に関する事項

(1) 総会

(ア) 開催日時及び場所

令和6年6月12日(水) 午後18時から18時半

瑞穂区弥富通三丁目45番地 すけっとファミリー2F 研修室

(イ) 議案

- ・第1号議案 令和5年度 事業報告(案) 承認の件
- ・第2号議案 令和5年度 決算報告(案) 承認の件
- ・第3号議案 定款変更(会員種別の追加) 承認の件
- ・報告・質疑 令和6年度事業計画について
- ・報告・質疑 令和6年度事業予算について

(2) 理事会

年3回開催

- ・令和6年5月28日
- ・令和6年11月19日
- ・令和7年3月25日

開催場所 すけっとファミリー2F 研修室

以上